

## 報告書

### <佐賀大学海外版ホームカミングデーin ハノイ>

開催日時：2017年2月11日（土）14時から16時

開催場所：クラウンプラザ・ウエスト・ハノイ（ハノイ市内）

内容：（参加者・式次第等別添）

過日、上記日時・場所において、佐賀大学海外版ホームカミングデーが無事挙行された。

ベトナム側より、元佐賀大学留学生の他、アンザン大学長、ハノイ国家大学外国語大学副学長、ハノイ農業大学長など、各協定校の代表者に加え、日越大学長、ハノイ国家大学人文社会科学大学からの参加を得た。

日本側からは、佐賀大学からの出張者（国際交流推進センター・国際課他、工学系研究科及び農学部・教育学部教員に加え、在越日本国大使館広報文化班長、国際交流基金ベトナム日本文化交流センター長などの各在越日本機関から参加があった。また、佐賀の企業である株式会社大橋からも参加があった。参加者は計42名となった。

ベトナム・ハノイは、2012年3月に第1回のホームカミングデーを開催した地であり、その後、中国・杭州市、韓国・ソウル市、スリランカ・キャンディ市、インドネシア・ジョグジャカルタ市、タイ・バンコクでの開催を経て、第7回、二度目の開催となった。

ベトナムと佐賀大学の関係は、2000年のハノイ農業大学と佐賀大学との協定締結を皮切りに、現在、部局間協定を含め7大学と学術交流協定が結ばれており、交流が盛んに行われている。これまでに交換留学生20名を受け入れ、ベトナム人の博士号・修士号取得者24名を輩出している。

滝澤理事の挨拶の中で、本学の文化教育学部の改組に伴い、今年度限りでハノイ国家大学外国語大学とのツィニングプログラムを停止し、同校内にある本学サテライト・オフィスを閉鎖することとなったが、ベトナムは佐賀大学にとって今後も国際交流の重要な地域の一つであると述べられた。

続いて、在越日本国大使館・穴澤葉子班長、ハノイ国家大学外国語大学ゴー・ミン・トゥイ副学長、日越大学・古田元夫学長よりホームカミングデー開催にあたりお祝いの言葉が述べられた。

式中、滝澤理事より、ベトナムに於いて初めてとなる佐賀大学友好特使を、本学との交流に長年御尽力いただき、現在もベトナム元日本留学生協会の会長として、ベトナムと日本をつなぐキーパーソンであるハノイ国家大学外国語大学ゴー・ミン・トゥイ副学長に委嘱した。

その後、ベトナム元佐賀留学生会を代表して、Nguyen Duc Huy 会長と Bui Dinh Thang 副会長より留学生会活動報告が行われ、活発に活動している様子や会の Facebook ページが立ち上がった事が報告された。2016年12月25日に設立され、現在約40名が参加している。



滝澤理事挨拶



HCDの様子



ゴー・ミン・トゥイ先生に友好特使委嘱



ベトナム元佐賀留学生会による発表



集合写真